

南武社長に野村伯英氏



野村伯英氏

南武（東京都大田区、03・3742・7377）は、12月下旬に野村伯英副社長（39）が社長

に昇格し、野村和史社長（73）が代表権のない会長に就任する人事を固めた。伯英氏は和史氏の二男。1995年に社長に就任した和史氏はこの間、米国、タイ、中国への海外進出を果たし、日本を代表する金型用油圧

シリンダーメーカーにした。交代理由について和史氏は「リーマン・ショック後の大不況を乗り切り、経営は安定化しつつあり、新旧交代の時期と判断した」とする。伯英氏はタイ法人の経

営を軌道に乗せた。社長就任後は「海外法人との相乗効果がでるマネジメントを浸透させたい」と海外展開をより加速する考えを示している。野村伯英氏（のむら・たかひで）96年（平8）工学院大工卒、同年積水ハウス入社。01年南武入社。05年タイ法人社長、08年取締役、11年副社長。東京都出身。